

声優劇団  津軽カタリスト

太宰治ドラマリーディング

2024



弘前市 令和6年度 市民参加型まちづくり1%システム 活用事業
あおもり県民カレッジ 単位認定講座
弘前ペンクラブ 共催

**入場
無料**
(事前予約不要)

太宰治まなびの家

〒036-8185 青森県弘前市御幸町 9-35

公演の様子をYouTubeライブ
配信チャンネルで生中継します
(視聴無料)

<https://www.youtube.com/@tgrCst-ch/about/>



14:00~15:20

春の定期公演

5月26日(日)

〈通算動員数12,000人突破記念公演〉

『春昼』『新釈諸国噺より凡例』『裸川』『女賊』

夏の定期公演

8月3日(土)

〈劇団結成12周年記念公演〉

『桜桃』『東京だより』『眉山』『薄明』

秋の定期公演

10月14日(月祝)

〈太宰治生誕115年記念公演〉

『列車』『リイズ』『満願』『清貧譚』

冬の定期公演

12月8日(日)

〈通算250回ステージ突破記念公演〉

『雪の夜の話』『人魚の海』『メリィクリスマス』

太宰治研究のご当地・
弘前で文学タイムトリップ!!



※アクセス JR弘前駅より徒歩20分、弘南バス「弘前大学前」停留所より徒歩10分

■劇団連絡先

津軽カタリスト 代表 平田 成直
090-3123-3861



公演鑑賞で「あおもり県民カレッジ」の1単位が取得できます。

「太宰治まなびの家」とは？

太宰治が官立高校（現在の弘前大学）へ通うために昭和2年4月から5年3月まで下宿していた親戚筋・藤田家の旧住宅。2階奥の太宰の部屋には実際に使用していた机や茶箆筥などが置かれ、往時の暮らしぶりを感ずることができると全国の太宰ファンから大人気のスポットである。「弘前市指定有形文化財」であり、現在は「弘前ペンクラブ」が指定管理している。

「ドラマリーディング」とは？

ライブで鑑賞できる「朗読劇」のことで、「観るラジオドラマ」と呼ばれることもある。演劇の1ジャンルであり、演者は台本を手を持ち、声の演技を主体として物語が紡がれる。文学作品をそのまま朗読する一般的な「朗読（リーディング）」とは異なり、作品を戯曲化したうえで、音響などの演出効果を用いるのが大きな特徴。演劇と同様に「演出家」が舞台創作を統括する。

「津軽カタリスト」とは？

津軽ゆかりの文学作品をドラマリーディングに仕立てて上演するために結成されたアマチュアの声優劇団。小・中学生から高校生・大学生・社会人・主婦・高齢者まで幅広い年齢層の一般県民が在籍し、津軽各地の文学館、図書館、児童館、幼稚園、保育園、小・中学校、介護福祉施設などで訪問公演を行っている。参加費無料の趣味サークル。

定期公演以外の主な年間計画（2024年度）

4/27(土)~29(月祝)	太宰治まなびの家「GW公演 + 声劇スタッフ講習会」
6/18(火)	大鰐温泉ヤマニ仙遊館「太宰治生誕前夜祭」短編傑作選
6/30(日)	弘前大学太宰治小公園「弘大カフェ パティオ公演」コント特集
7/6(土)	弘前市立郷土文学館 ラウンジ「太宰エッセイで季節巡り」
7/21(日)	太宰治まなびの家「太宰文学声劇体験会」①
7/27(土)	青森市 中世の館「アフタヌーンコンサート」
8/18(日)	太宰治まなびの家「太宰文学声劇体験会」②
9/29(日)	旧浪岡小学校舎「浪岡バサラ公演2024」
10/5(土)	青森県総合社会教育センター「生涯学習フェア」声優体験コーナー
11/2(土)	弘前市立郷土文学館 ラウンジ「特集：戦禍を生きた太宰」
11/17(日),12/15(日)	太宰治まなびの家「太宰文学声劇体験会」③・④

